

ホンダ 国産化比率をさらに引上げ



イサオ・ミゾグチ氏

同氏によると、「グローバル化の推進」を掲げ、ホンダは、ラテン・アメリカ向けの戦略的判断をより迅速に下すため、この地域への理解を深めることを希望している」といいます。ミゾグチ氏は、4月、ホンダ・アメリカ・ド・スル社長に就任、この地域を統括する任務を

ミゾグチ氏による戦略転換

BNDERS融資も理由に

ブラジルに拠点を置くホンダのラテン・アメリカ事業の統括責任者に選ばれたイサオ・ミゾグチ氏(溝口功氏)が、同社の大胆な戦略の転換を進める。同社にとっては、非日本人がこの地域を統括するのは今回が初めてである。

「柔軟性」だ。南米市場の見通しが変化する中で、様々な経済状況にホンダの経営を順応させる。「この地域には、財政問題の他、金利の変動、貿易収支といった問題が山積している。弊社はこうした南米独特の課題をすべて考慮した経営を心掛ける」という。地域対応としてミゾグチ氏は、製品開発分野のテコ入れも視野に入れていく。現在、ホンダは世界プラットフォームをベースにする。この水準を既に上回っている同社だが、二輪車では95%、自動車では90%を今後の達成目標に掲げている。ミゾグチ氏のもう一つの取り組みは、経営の

非鉄金属相場は値下がり

2月の値上がりから一転

2013年に値下がりして2014年1月にも値下がりした主要な非鉄金属相場が、2月に反発した。平均すると、銅とアルミニウム、ニッケル、亜鉛、錫、鉛の相場は、2月に3.6%上昇している。ただし、1月の値下がりも補填するには不十分で、2014年は1-2月期に依然として0.6%の値下がり。錫と亜鉛が全体を牽引しており、それぞれ、相場は7.4%と5.3%の値上がり。またインドネシア政府が1月に鉄鉱石輸出を制限した影響は続いている。ニッケル相場は2月に4.2%値上がりした。ただし市場在庫は潤沢で、大きな値上がりは期待できないとされている。中国工業のデフレは引き続き弱く、これは金の需要家であるアメリカの不動産指標も同様だ。

ブラジルのビジネス

建設社に20億ドル支払遅 伯国との関係も冷える一方



ペネズエラのマドゥーロ大統領

ペネズエラ向けの輸出業務に係わっているブラジルの輸出業者はこの数カ月、支払遅延を懸念してきた。こうした支払遅延問題は、ここへ来て、

同国のインフラ・公共衛生事業で200億ドル規模の事業を進めるブラジルのゼネコンにも波及し始めている。関係者によると、過去数年、これらのサビラスに対する支払い状況が急激に悪化、遅延が拡大している。業界企業に対するペネズエラ政府の負債は、既に20億ドルから25億ドルに達している。ペネズエラは深刻な経済的問題に直面しているが、この関係者によると、それは支払遅延の原因の一つにしか過ぎない。これ以外に支払遅延の原因として、ペネズエラ政府の現金増進策が挙げられている。ペネズエラ政府は従来、増進策として「現金(実利的)な対応」に出ているのだという。つまり「友人」として融資をオファーする

代と比較すると、ニコラ・マドゥーロ大統領とジウマ大統領の時代に、両国政府の関係が冷えていることも挙げられる。ある関係者は、「ルーラはチャベスの『友人』だったし、両者が会えばあらゆる問題を解決した」と言う。だが現在、ペネズエラ政府の現金増進策が縮小していること、同国政府は従来に増進策として「現金(実利的)な対応」に出ているのだという。つまり「友人」として融資をオファーする

財とサービスの不足拡大

14年でこの状態10年目

ブラジル地理統計資料院(IBGE)が2月7日に発表した2013年第4四半期の国内総生産(GDP)に関するデータは、9年前から、ブラジルの財とサービスに対する需要が供給を上回って拡大している。換言すればブラジルの需要は、ブラジルの供給を上回って拡大している。だが、ジウマ政権を通じて見ると供給はこの間

は、ほぼこの状態が10年を迎えるということがある。こうした需給バランスの崩れは、2013年も続いたとしても、いよいよ限界にきている兆候もある。2013年は、農業と工業、サービス業を合わせたGDPが2.3%成長したが、需要だけを見ると、官民の調達率は2.9%の成長を記録した。だが、ジウマ政権を通じて見ると供給はこの間

大豆国内輸送の問題再燃

冠水から水位低下まで

2013年の収穫期に大混乱を来した国内大豆輸送の問題が、再び持ち上がっている。大豆の収穫作業が最盛期を迎えている中で、ロライマ州ポルト・ヴェーリョ・タミナルが冠水、国道163号線が冠水、163号線が冠水、チエテパラナ川運河は水位の低下で輸送能力が減少、鉄道輸送も課題を抱えている。ポルト・ヴェーリョでは、相場を押し下げている。ポルト・ヴェーリョで

カルフルが伯国事業加速

14年に5億ユーロ投資

フランス資本のカルフルが、ブラジル国内事業を加速させ、ポルト・ヴェーリョに展開する。同社は、ブラジルの市場に成長しており、2014年には5億ユーロ(16億ドル)を投資する予定。カルフルは同社にとって世界第2位の市場に成長しており、2014年には5億ユーロ(16億ドル)を投資する予定。カルフルは同社にとって世界第2位の市場に成長しており、2014年には5億ユーロ(16億ドル)を投資する予定。

GDPの成長に地域差

南部や北東部で大きな成長

2013年にブラジル国内で記録した経済成長率に、大きな地域差があった。南部や北東部で大きな成長があった。南部や北東部で大きな成長があった。南部や北東部で大きな成長があった。

ユニリーバなどに罰金

法務省消費者保護局(DPDC)が、ユニリーバとクラリスライ

法務省消費者保護局(DPDC)が、ユニリーバとクラリスライ(BRP)ブラジルに対して、リコールの不実施を理由に総額350万レアル以上の罰金を科した。ユニリーバの場合、アイスクリーム「キボン」の回収・買戻しを実施しなかったことが原因。DPDCによるとこの製品はパッケージに「グルテンを含まない」と表記して販売されていたが、実際にはアイスクリームのコーンにグルテンが含まれていた。クラリスライは、車両の欠陥。BRPは、リコールの一般周知を行わなかったため。

トウピーの利益大幅上昇

サンタカタリーナ州の铸铁メーカー、トウピー

サンタカタリーナ州の铸铁メーカー、トウピーが2013年第4四半期(10-12月期)の前年同期に計上した260万レアルのほぼ6倍に達する1610万レアルの純利益を計上した。2013年に最終的に、2013年に前年比30%増となる8630万レアルの純売上を計上した。売上は全体の70%を占める輸出市場が健闘した。調整後利益は、税引前・減価償却前利益(EBITDA)は前年同期比41%増の1億1490万レアル、年間では前年比33%増の4億9010万レアルを計上した。

B-side

経済ニュース速報 & データベース

- ・コピー&ペーストで報告書が作成可能な最新のビジネスニュースをいち早く入手したい
- ・データベース化された情報を利用したい
- ・求めるニュースや話題を伝えてインタラクティブに情報を入力・交換したい

効率的に連携させて 効果的な利用が可能です

そんな「したい」を、B-Side Solutionsがお手伝いいたします。

お問い合わせは、サイト運営会社の B-Side Solutions Ltda. へ。 Rua Apeninos, 665 1ºand. Sala3 Paraíso - São Paulo - SP Tel: (11) 3271-5680 http://b-side.brasilforum.com / b-side@brasilforum.com

クリッピング調査や 翻訳もお任せください

B-side からのお知らせ
龍谷大学同窓会南米支部が発足
龍谷大学経済学部1期生(昭和40年卒)でパラグアイ在住の島崎 允也(しまざき・ゆ)氏が発起人となり、さる6月10日、サンパウロ市内で、パラグアイとブラジルの龍谷大学OBにより龍谷大学同窓会南米支部が発会しました。
南米支部は当面、社会学部2期生(平成5年卒)の美代賢志(みよ・けんじ)氏が世話人となり、調査・翻訳会社「B-side」の事務所を連絡先とします。OBリストへの登録を希望する方は kenji_miyohotmail.comまでメールにて連絡ください。

東日本大震災を忘れない!

被災3県知事のメッセージ

今年も犠牲者に冥福祈る

1万8千人以上の死者・行方不明者を出した東日本大震災の発生から3年目を迎え、日本の被災各地はもろろん、7面に詳報したように聖市の宮城県人でも追悼行事が行われ、地震発生時刻の午後2時46分に黙とうが捧げられ、犠牲者の冥福を祈り、みなが復興への想いを新たにしました。本紙では、宮城県人会の追悼式典で読まれた岩手、宮城、福島3県知事のメッセージと同時に、各地の様子を報じた共同通信の記事を掲載した。



(知事写真は各県庁サイトより)

海と大地と共に生きる故郷

岩手県 達増拓也知事

東日本大震災3周年追悼式が、ここサンパウロにおいて開催されます。岩手県民を代表して、



海拔10メートルの巨大防潮堤がありながら、約220人の死者・行方不明者が出た岩手県宮古市田老地区の様子。大震災の3ヵ月後に撮影した大堤防の内側には更地が広がっていた

て、復興の基盤づくりに全力で取り組んでまいりました。震災での津波発災以降、ブラジルの皆様をはじめ、世界各地からたくさん温かいお見舞いや激励、義援金の提供など、改めて心から感謝申し上げます。

震災から本日3年となり、岩手県においては「安全」「暮らし」「なりわい」の3つの原則に基づいて、復興の基盤づくりに全力で取り組んでまいりました。震災での津波発災以降、ブラジルの皆様をはじめ、世界各地からたくさん温かいお見舞いや激励、義援金の提供など、改めて心から感謝申し上げます。



新産業を創出する取り組み

福島県 佐藤雄平知事

本日ここに東日本大震災3周年追悼式が執り行われるに当たり、

その結果、災害廃棄物の処理に目途が付き、応急仮設住宅からの移転先となる、災害公営住宅では敷地となる事業用地の約6割を取得し、さらに水産業の水揚げ量は、平年の約7割まで回復しています。一部運行していた三陸鉄道も4月には全線が復旧します。

これからは将来にわたって持続可能な、地域社会の構築を目指す「本格復興」に取り組み期間です。県ではその一年目となる今年を、「本格復興推進年」とし



岩手県宮古市の港西部に積み上げられた山のようなガレキ(2011年5月撮影)

原発事故により、あらゆる分野で甚大な被害を受け、風評も根強く残るなど厳しい状況が続いております。

一方世界中の方々から温かいご支援と、県民の努力により、着実に元気に取り戻してまいりました。企業の生産活動や、観光地の賑わいも戻りつつあります。

本県では、世界最大規模となる浮体式洋上風力発電の実証実験が始まり、再生可能エネルギー

ギーや医療機器関連といった本県の未来を拓く鍵となる新たな産業を創出する取り組みも動き出しております。

県内農産物につきましても、米の全量全袋検査を始め、生産、流通、消費の各段階において放射性物質検査をしっかりと行うことにより、国内外の皆様にご安心して食べていただけるよう取り組みしております。

環境の回復、農林水産業の再生、観光の

PERFUMARIA TAKEO
たけお店
二九四一・九三三三
化粧品専門

事務局員募集
日本語を応援するやりのある仕事です。履歴書を送りください。
ブラジル日本語センター
info@cblji.org.br

南米神宮
R. Estado de Israel, 76
Vl. Clementino - S. Paulo - SP
Fone: (11) 5575-4783
www.templexointoista.org.br

ADVOCACIA CÍVEL CRIMINAL - TRABALHISTA
Dr. PEDRO HANDA
Rua da Glória, 332
5º andar - Sala 51
Liberdade - São Paulo - SP
Tel. (11) 98208-3650

今も応急仮設住宅暮らし多い
宮城県 村井嘉浩知事

本日、ブラジル宮城県人会をはじめとする東日本大震災の被災3県人会共催の下、本式典を開催いただきますこと



御尽力により、遠く離れた御地ブラジルでのこのような催しがされますこと、被災地で復興・復旧に取り組み私たちにとりましても、大変励みされるものであります。

震災から早くも3年が経過いたしますが、沿岸部を中心に今なお多くの方々が応急仮設住宅などの不自由な暮らしを余儀なくされており、経済活動の基盤回復についても、まだまだ課題を

「助けられた命あった」
浪江町、津波犠牲者を捜索

【共同】全域が原発事故の避難区域で、津波で今も33人の遺体が見つかっていない福島県浪江町では11日、遺族会の約70人や町職員らが、県警や海保の捜索に参加した。

浪江町では原発事故による避難指示のため、震災直後から約1ヵ月間、捜索が中断した。馬場町長は「助けられた命が、悔しさを消さない。でも前を向かない」と涙を浮かべた。

亡き人思いあふれる涙
2時46分、静かな祈り

【共同】3年が経過しても亡き人思いあふれる涙が、11日午後2時46分、サイレンが鳴り響く被災地で、人々は静かに祈りをささげた。

津波で12人の従業員が犠牲となった宮城県女川町の七十七銀行女川支店跡地では遺族が黙とう。長女を失った丹野長子さん(82)は「だんだん思い出さすようになって、と何度も涙をぬくった」。

日伯両語で
子や孫に移住の歴史伝える一冊
アマゾン日本人入植80周年記念
アマゾン
R\$70

ご購入は
サンパウロ
●ニッケイ新聞社 (11-3340-6060) ●ブラジル日本移民史料館 (11-3209-5465)
●フォノマギ竹内書店 (11-3104-3399) ●太陽堂 (11-3208-6588)
●高野書店 (11-3209-3313) ●熱連クラブ (11-3209-5935)
●レストラン トメアスー (11-5589-9124)
Rua Guarú 122 - 地下鉄ブラッサ・ダ・アルボレシから徒歩1分

モジダス クルーゼス
●BANCA PATAO (11-4799-8299) c/ Marcelo - Pça Dona Firmina Santana, 33 - Centro
アマゾン地域
●汎アマゾン日伯協会 (91-3229-9082) ●西部アマゾン日伯協会 (92-3234-7185)
●トメアスー文化農業振興協会 (91-3734-1319)

郵便でのご注文の方は、●太陽堂 ●フォノマギまで。詳しくはニッケイ新聞社 11-3340-6060 担当マリア

最後の避難所でも黙とう
「帰りたいが帰れない」
【共同】大震災と原発事故による最後の避難所だった旧埼玉立騎西高校(加須市)で11日、周辺で暮らす福島県双葉町民ら約100人が集まり、地震発生時刻に黙とうをした。

校舎に隣接する生徒ホールには献花台が設けられ、訪れた人たちが片付けられた光景を見て、寂しい気持ちになったという。「でも久しぶりにみんなの元気そうな顔を見られて、うれしかった」と笑顔を見せた。

高校の避難所では、最も多い時で1423人が暮らし、昨年12月まで2年9ヵ月間続いた。

は亡くなった6年生のみずほさん(12)に「みんな来てると声を掛けた。紫桃千聖さん(11)の母さん(47)は「少しも笑顔を増やせるように頑張るからね」と約束した。

「ただただ、胸が締め付けられる思い」「一緒にいてやれなかったのが残念。東京・国立劇場で開かれた政府主催の追悼式で、遺族代表が亡くなった家族への思いを語ると、会場からすすり泣く声が漏れた。消防団員の父を亡くした岩手県大船渡市の岩城圭祐さん(18)は、地元の大宮大学工学部への進学が決まり「人のために行動できる素晴らしい父を見習い、大学で学ぶことを復興に役立てたい」と決意を語った。

a kenko hirose
健康食品
プロボリス・アガリクス専門店
日本への発送もしております。
Rua Barão de Iguape, 208 - Liberdade - São Paulo
(パロン・デ・イクアッペ街とガルボン・フェノ街の角)
Tel.: (11) 3271-5608 • Fax: (11) 3271-5716
E-mail: kenkohirose@uol.com.br

弓場勇の生涯
神の啓示か、天の啓示か...
日系コロニアの未来を預言する弓場勇(弓場農場の創設者)の毀誉褒貶ある生涯が今よみがえる!
『弓場勇の生涯』
大浦玄(編著) 大浦文雄(監修)
頁数: 325ページ、全文ふりがな付き
発行者: サンパウロ青年図書館
発行月: 2013/2
日系各書店、ニッケイ新聞社社内で好評発売中!一冊70リアル

